

株式会社ほづみに愛を

組織を維持していく為には組織の全員で同じ方向を向く事が何より重要です。1 人ひとりの考えは違って当然ですが、一致出来る所で考えをまとめ全員が、目標に向かって走り始める組織を作らなければなりません。その為には話し合う事です。組織の中にはいつも小さな問題が山積します。その小さな問題を明日にずらさない事です。明日にずらすと、明後日になり、1 年 2 年があつと言う間に過ぎてしまいます。小さな問題も話し合う習慣を身につける事です。その話し合う根本は人間力と愛です。自分の、立場を強調したり、驕り、威圧、非難、説得では何度話し合いを待っても解決しません。最近色々の各店の問題を聞いていてその根本はやはり愛と人間力にあるのではないかと思います。

人間力は考え方×熱意×能力に尽きるのではないかと思います。この考え方が人間力です。どんなに能力があっても、人間力が劣っていては組織は維持出来ません。

もうひとつの愛とは何ですか？自分の心も人の心も見えません。しかしお互い愛を持って誠実に向き合えば解決出来ない事はないのではないかと思います。先月仕事=作業+貢献+成長、人生=学び+成長の話しを、しましたが、愛を学ぶことが成長に繋がります。

先日日航ジャンボ墜落 8.12 連絡会事務局長 美谷島邦子さんの話を聞きました。

その中で

愛されている子供は人を愛することができる
悲しみを経験すると人を愛することが出来る
悲しみは愛を伝えること
悲しむ能力を、高めると人の優しさが分かる
愛されている事に気づけば人を、愛する事が出来る
と言ってました。

そういえば何年か前に株式会社ほづみは愛の店宣言をしたと思います。
あちらこちらの色々の問題を見ていますと、やはり人間力と愛されている事への気づきが不足しています。

アイムス店にてサンキューボード

「感謝とありがとうを伝えよう」を行なっています。
お互いが何かを手助けして貰ったことを形にし、ミーティングの席で発表しています。

自分自身が色々な人たちに助けられている実感が無ければ、人にも親切に出来ません。

笑顔が充満する株式会社ほづみになる為には、まず自らの人間力を高めなければなりません。責任者の人間力以上に組織は成長しないのです。

色々な人が自分自身の仕事を支えて頂いている、見えない支援、また会社の中だけでなく自分自身の今ある事の有り難さ、父母性、

子供の頃からのいっぱい愛を受けたことを認識、確認する必要を痛感します。

自分が自分がでは上手く行きません。相手への配慮を実感する必要があります。

どのような人も変わる可能性があります。

是非とも、素直で誠実で感謝、笑顔、愛がたっぷりの株式会社ほづみに是非なりたいし、目指したいと思っています。